

社会福祉協議会
**社協
ひこね**

【第167号】

平成24年8月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲座いすを製作する会員＝彦根保健所（和田町）で

○活動歴20年!! 「在宅ケアを支える会」

「在宅ケアを支える会」は平成3年に結成され、さまざまな活動を展開しながら、現在は脳卒中になられた方や高齢で体力の低下した方々が機能回復・体力維持に取り組む自主グループの支援活動を行っています。

また、もう一つの活動として牛乳・酒パックを再利用した座いすやマット製品等の介護用品を製作しており、特に座いすは特大から小までとサイズも豊富で、イベントなどに出品するとすぐに完売してしまう人気商品です。

無理をせず息の長い活動を心がけ、高齢や障がいの有無に関係なく、誰もが住み慣れた家・地域で暮らしていけることを願いながら、日々活動に取り組んでおられます。

※製作された座いす等は、9/30開催の「福祉発！ひこねイキイキまつり」に出品予定です。

★トピックス★

①「地域の『支え合い』しくみづくり」

(詳細：2・3ページ)

②紙おむつ配付のお知らせ

(詳細：5ページ)

③赤い羽根共同募金
募金ボランティア&
募金箱設置協力をお願い

(詳細：8ページ)

視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳(テープ録音)による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

住民が
主役の

はじまっています！

地域の「支え合い」「しくみづくり」

今年度、彦根市社協の重点事項のひとつに位置づけている「地域福祉推進体制の整備」は、現在3つの地域（学区（地区）社協）がモデルとなって取り組みが進められています。

住民主体の福祉活動を活性化

私たちの生活を取り巻く福祉課題は、少子高齢化をはじめ多様化・複雑化しています。彦根市社協では、住民のみなさんと一緒に、そうした課題の解決に取り組んで行くため、平成22年度から市内のさまざまな団体の方々にご協力いただきながら2つの検討委員会を立ち上げ、ご提言いただきました。

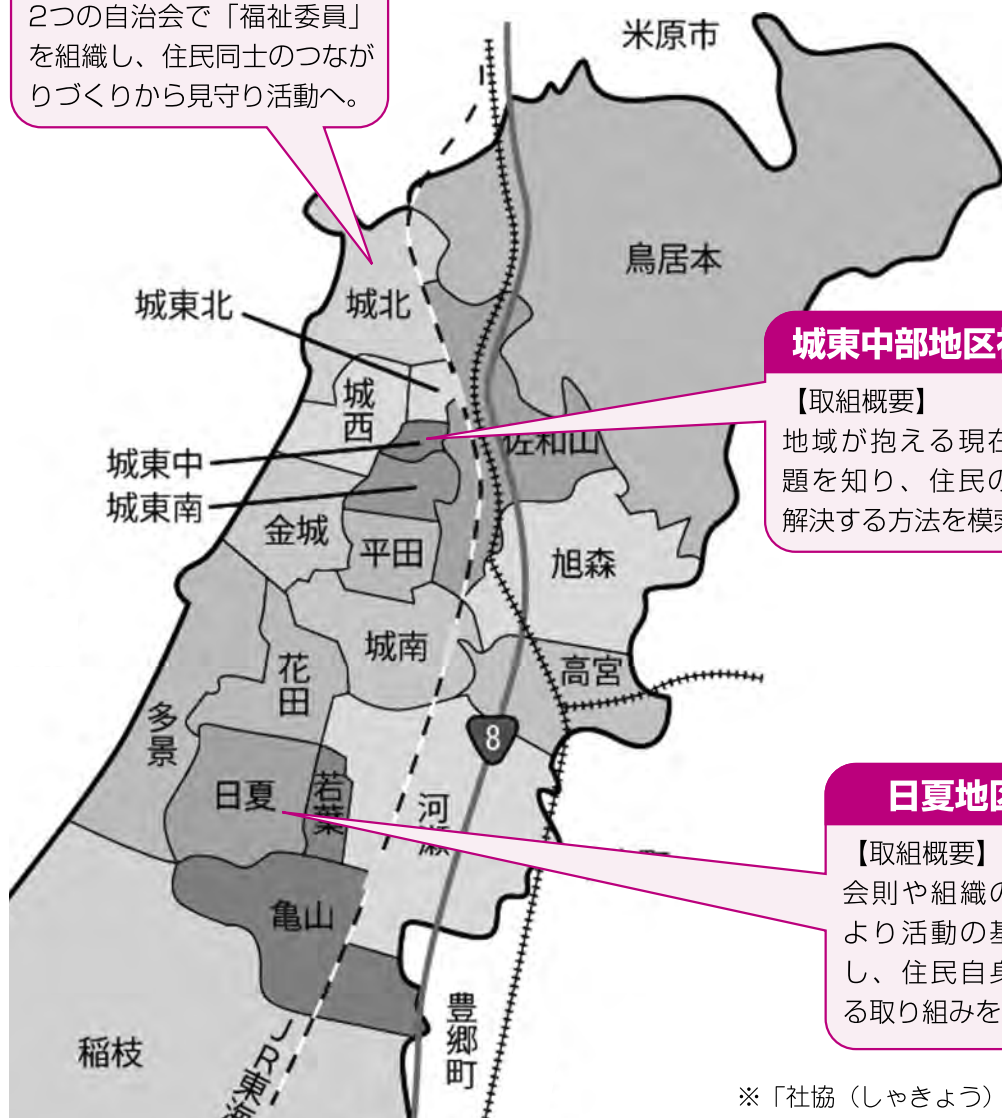
その提言を基に、市内19学区（地区）社協からモデル地区を選定し、その地域に適した方法で、自治会を単位とした小地域の福祉活動推進や学区（地区）社協の基盤強化を目指して取り組みを進めていきます。

城北学区社協

【取組概要】

2つの自治会で「福祉委員」を組織し、住民同士のつながりづくりから見守り活動へ。

【市内学区（地区）社協エリア図】



城東中部地区社協

【取組概要】

地域が抱える現在の課題を知り、住民の手で解決する方法を模索中。

日夏地区社協

【取組概要】

会則や組織の見直しにより活動の基盤を整備し、住民自身が参加する取り組みを展開。



※「社協（しゃきょう）」は社会福祉協議会の愛称です。

ここから始まるストーリー モデル地区が 目指すもの

モデル地区となった城東中部地区社協、城北学区社協、日夏地区社協の3つの取り組みをご紹介します。

解説：ここでは、地域のなかで住民同士のつながりづくりやふれあいサロン等の小地域福祉活動の中心となっていた方を「福祉委員」と表現しています。

城東中部地区 社会福祉協議会

城東中部地区では、まず地域が抱える福祉課題の把握からスタートされました。

その結果、全域的に高齢化率が高いくことが分かりました。よって、若者の力だけではなく、元気な高齢者のパワーを活用した地域を盛り上げる方法を協議することになりました。また、「地域の福祉は住民の手で作り上げる」という「住民主体」の考え方を地域全員で共有すべく、その啓発にも力を注がれています。



▲地域の課題を出しあいながら、今後の取り組みについて協議されています。

城北学区では、学区社協から各自治会へ働きかけられ、千原（ちはら）、松原ニュータウンの2つの自治会が

地域福祉活動の中心となっていた。く「福祉委員」を募られました。

福祉委員は、ふれあいサロンの運営や住民の困りごとに対応する取り組みを進められます。

また、活動を通じてお互いのつながりを深めるとともに地域の課題をキャッチしながら、住民主体の取り組みを目指しております。



▲松原ニュータウン自治会で開かれた楽楽(らくらく)サロンでは、お浜御殿(松原)までウォーキング♪

城北学区 社会福祉協議会

日夏地区 社会福祉協議会

日夏地区社協では、地域における支えあい体制づくりの第一歩として、会則や組織の見直しを図られました。話し合いを進める中、互いの考えに共感したり、地域の困りごとに基づいたりする場面がありました。

そこで、このようにみんなで話し合うことから始め、議論することや活動の過程を大切にしながら、日夏地区に合った繋がりを見つけていきたいという思いを確認されました。

事業の企画・運営や活動に参加しやすいしくみづくりについての話し



合いを重ね、住民の方々を主人公とした具体的な取り組みに動き出されています。

概要版

平成23年度
事業報告

昨年度、彦根市社会福祉協議会は、「小地域福祉活動・ボランティア活動の推進」、「在宅福祉サービスの充実」、「地域福祉を推進するための体制づくり」の3項目重点目標として次の事業に取り組みました。

《主要事業のみ掲載》

小地域福祉活動・ボランティア活動の推進

- いきいき安心推進事業への支援
- 住民福祉懇談会の開催
- ひこね防災フォーラム2011の開催
- 福祉発！ひこねイキキまつりの開催
- 彦根市社会福祉大会の開催
- 心のバリアフリー推進事業
- ボランティアに関する相談・情報提供
- 福祉教育・学習の相談・支援

在宅福祉サービスの充実

- 介護保険事業（ケアプランの作成、ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業）
- 障害者自立支援事業（ホームヘルプサービス事業、ガイドヘルプサービス事業）
- 在宅介護支援センター運営事業
- 南老人福祉センター管理・経営事業（市指定管理受託事業）
- 地域福祉権利擁護事業（日常的金銭管理・書類等預かり）

地域福祉を推進するための体制づくり

- 地域支え合い体制づくり整備事業
- 学区（地区）社協基盤整備検討委員会の開催
- モデル学区（地区）社協を指定（城東中・城北・日夏）
- 福祉委員手引き（パンフレット）の作成
- 社協活動啓発用パンフレットの作成

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

また、次の場所においても自由に閲覧できます。

- ・彦根市社会福祉協議会事務局（平田町670）
- ・彦根市南老人福祉センター（田原町13-2）
- ・彦根市南デイサービスセンター（田原町13-2）
- ・彦根市北デイサービスセンター（馬場一丁目5-5）

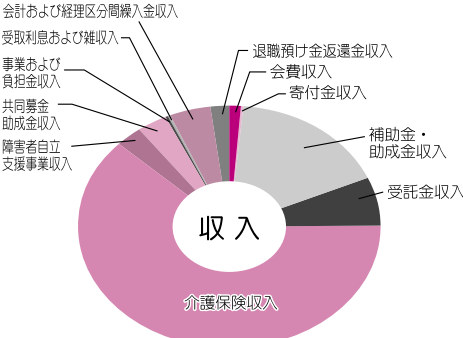
平成23年度決算報告

（自平成23年4月1日～平成24年3月31日）

一般会計

収入の部

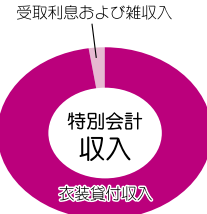
	単位(円)
会費収入	4,287,100
寄付金収入	923,033
補助金・助成金収入	59,165,235
受託金収入	22,653,052
介護保険事業収入	217,545,189
障害者自立支援事業収入	9,968,176
共同募金助成金収入	11,271,546
事業および負担金収入	961,440
受取利息および雑収入	914,130
会計および経理区分間繰入金収入	15,388,500
退職預け金返還金収入	7,039,940
収入の部合計	350,117,341



特別会計
(衣装貸付事業)

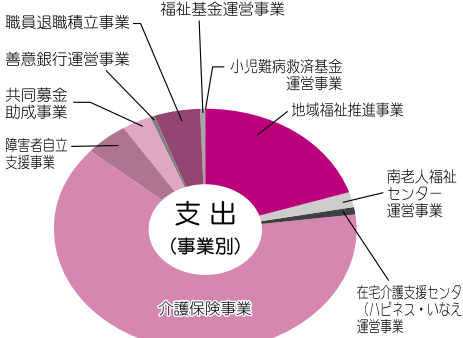
収入の部

	単位(円)
衣装貸付収入	6,341,000
受取利息および雑収入	156,214
収入の部合計	6,497,214



支出の部（事業別）

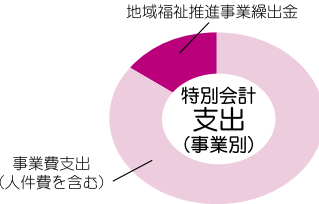
	単位(円)
地域福祉推進事業	71,813,100
南老人福祉センター運営事業	7,240,707
在宅介護支援センター（ハピネス・いなえ）運営事業	3,520,821
介護保険事業	227,467,815
障害者自立支援事業	16,725,529
共同募金助成事業	11,271,546
善意銀行運営事業	1,660,847
職員退職積立事業	17,711,580
福祉基金運営事業	200,000
小児難病救済基金運営事業	0
支出の部合計	357,611,945
当期資金収支差額合計	-7,494,604



支出の部（事業別）

	単位(円)
事業費支出（人件費を含む）	5,685,729
地域福祉推進事業繰出金	1,000,000
支出の部合計	6,685,729
当期資金収支差額合計	-188,515

※不足分については、前年度繰越金を充当





▲理事・福祉委員合同研修会の様子＝亀山出張所 2Fで

地域づくり実践中

～亀山学区社協の取り組みから～

**住民同士が支え合い、助け合える
災害にも強い亀山学区をめざして**

亀山学区社会福祉協議会は、各種団体と連携しながら、高齢者をはじめ子ども、青年・壮年など幅広い年代を対象として、住民同士のつながりづくりや学びの場作り、地域で取り組まれる福祉活動を支援されています。

また、平成18年度からは自治会の中で中心となつて福祉活動を進めていただく「福祉委員」を設置し、「小地域でのきめ細かな取り組み」を展開されています。

各自治会の福祉委員さんが企画される内容はバラエティに富んでおり、着任された方の趣味や特技、ネットワークを活かして、サロン活動やゼーフトボール、ニュースポーツでの交流、認知症を知る学習会等々、住民が参加しやすい多彩な活動を展開されています。

先般は学区社協理事（自治会長、民生委員児童委員等）・福祉委員の合同研修会を開かれ、東日本震災で支援活動を行った当会職員が避難所の現状や住民生活を送るうえでの課題等をお話しました。

参加された方々は熱心に耳を傾けられ、災害時だけでなく平時からの支え合い・助け合い活動の大切さについても考える時間になりました。

福祉発!

ひこねイキまつり

♥感じ合おう 伝え合おう
みんなのめくもり♥

日時：平成24年9月30日（日）

10：00～15：30

場所：ひこね市文化プラザ

円形ひろば、メッセ棟

ステージやもぎ店、体験コーナーを中心に、楽しい企画をただいま準備中。

皆さん、ぜひ遊びに来てね！

詳しい内容は

「社協ひこね」9月15日号をチェック！

彦根善意銀行からのお知らせ

大人用「紙おむつ」をお分けします。

彦根善意銀行では、多くの方々から「大人用紙おむつ」をご寄付いただいています。

この善意を一人でも多くの方々にお届けできるよう、「社協ひこね」を通じ市民のみなさまにお知らせし、お分けしますので、希望される方は下記までお申し込みください。

なお、メーカーやサイズ、種類、数量には限りがあり、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

申込先 彦根市社会福祉協議会内
彦根善意銀行 TEL：22-2821
FAX：22-2841

申込期限 平成24年8月31日（木）

※10月上旬にお渡しする予定です。

彦根市社協へ寄付

NPO法人夢・同人理事長 國松善次	28,879円
(故)高木久子	500,000円

(敬称略)

お知らせ 出合い ぶれ合い 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

城北民児協

◎「敬老祝賀会」のご案内

〔日時〕平成24年9月17日（月）AM11:00～14:15

〔場所〕東部地区：佐和山会館

西部地区：千松会館

城北学区
自治会連合
会・社会福
祉協議会が
中心になっ
て、お年寄

りの皆様方が一堂に会し、長年の労をねぎらうとともに、楽しい一時を過ごしていただく目的で開催されます。昼食会・アトラクション・抽選会などを予定しています。

〔本件担当〕牧野 TEL 22-9232



河瀬民児協

◎河瀬学区の活動予定

○彦中・河瀬小あいさつ運動（月初の登校日校門前）

○88歳（米寿）のお祝いの訪問をします。

○“子育てひろば”を開催して交流しています。

9月 8日（土）……………ふたば保育園

11月17日（土）……………どんぐり保育園

平成25年2月16日（土）…みどり幼稚園

○満一歳お誕生日に訪問をしています。

○その他；定期・不定期に、子育て・福祉に関わる良きご相談相手になることをモットーに活動しています。

宜しくお願いします。

〔本件担当〕

広報部：禿（かむろ）25-0120 若松 25-1090



金城民児協

◎「命のバトン」申込のお願い

“安心は冷蔵庫の中からいざというときの「命のバトン」を、金城学区を対象として5月度より受付を開始いたしました。「命のバトン」は、救急時必要な情報を“ケース”の中に入れておき、冷蔵庫ドアの内ポケットに保管しておくものです。

救急通報された場合に、素早く対応できますので、まだ申込されていない方は、地区の担当民生委員にご連絡下さい。

ご案内の詳細は、4月15日から全戸配布しております。



彦根に住めば元気になれる！

ひこね元気計画21だより

夏野菜をおいしく食べよう菜！



まめこん

☆「減ら脂て食べよう菜」運動推進中☆

夏野菜がおいしい季節です。食欲のないときでも、酸味や香辛料・天然だしを使うとおいしさがアップ！例えば、酢やレモン・ハーブなどを使用することで、一味違ったおいしさになり、塩分の摂り過ぎも予防できます。

夏野菜で元気をチャージ！
夏野菜のカレー風味炒め

一人分 エネルギー 65kcal 塩分 0.6g
野菜の量 約110g

コンキー君



《材料（4人分）》

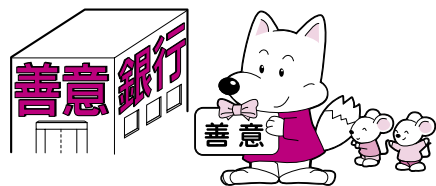
- ・人参 30g（約3cm）
- ・きゅうり 100g（中1本）
- ・なす 150g（中2個）
- ・ピーマン 30g（中1個）
- ・赤パプリカ 30g（1/4個）
- ・玉ねぎ 100g（中1/2個）
- ・サラダ油 大1・砂糖 小1
- ・濃口しょうゆ 大1・カレー粉 小1/4

《作り方》

- ①なすは縦半分に分けてから1cm幅の半月切りにし、水にさらして水気を切る。
- ②人参は厚さ5mmのいちょう切り、きゅうりは厚さ1cm幅の半月切りにする。
- ③ピーマンと赤パプリカ、玉ねぎは1cm角に切る。
- ④フライパンに油を熱し、①②③を炒める。しんなりしてきたら砂糖を加え、ひと混ぜしてしょうゆを加え味をからませる。
- ⑤最後にカレー粉をふり入れ、軽く混ぜ合わせる。

【問い合わせ先】

「ひこね元気計画21」実行委員会事務局 彦根市健康推進課 TEL(0749)24-0816 FAX(0749)24-5870



あたたかい思いやり ありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成24年5月1日~6月30日

〈古切手、使用済みテレホンカード〉（敬称略）

△清水工業㈱ △彦根市保健体育課 △松原町グリーンハイツ防災会 △彦根市精神障害者家族会“集まろう会” △彦根市立病院訪問看護ステーション △㈱大光彦根支店 △彦根地域勤労者互助会 △彦根キャッスルホテル △田中龍吉 △NPOぼぼハウス △後三条シニアクラブ寿楽会 △彦根福祉会 △彦根市障害者福祉センター △㈱ユーイング △木下恵美子 △シルバー人材センター △要約筆記サークルキャロット △日本共産党湖北地区委員会 △(有)光田産業 △中日本高速道路㈱名古屋支社彦根保全・サービスセンター △㈱北澤工務店 △彦根市訪問看護ステーションすずらん △犬上組寺族婦人会 △㈱北川化成 △㈱ワールドプラン彦根営業所 △ふるさと会支援センター △㈱タニケンスポーツ事業部BEC △古沢鶴寿会 △彦根市ふたばデイサービスセンター △㈱岡島トーヨー住器 △鈴木ヘルスケアサービス △デイサービスセンター鈴の音 △デイサービスセンター鈴の音利用者様 △㈱ナイキ彦根工場 △彦根市介護福祉課 △(有)シナプス △ケアパートナーヨシ彦根 △(社)自彊術普及会彦根教室 △浅井久之 △宮崎セツ子 △国際ソロプチミスト彦根 △彦根市障害福祉課 △風工房 △シニアクラブ寿楽会 △(有)藤塚時計店 △横山広子 △テークー物流サービス(有) △幸町ボランティアひまわり会 △彦根市南老人福祉センター △(有)富士開発 △㈱藤田工務店 △安田貴美子 △㈱サンドアクシス △ヨガスタジオ結坐 △千菊幸子 △城南保育園 △れいんぼーたうん彦根 △望月寛子 △彦根市社会福祉課 △八月十六 △小川利一 △匿名（13件）

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉（敬称略）

△松原町グリーンハイツ防災会 △彦根キャッスルホテル △ふくみ △後三条シニアクラブ寿楽会 △日夏保育園 △木下恵美子 △鈴木ヘルスケアサービス △デイサービスセンター鈴の音 △デイサービスセンター鈴の音利用者様 △(社)自彊術普及会彦根教室 △浅井久之 △幸町ボランティアひまわり会 △ヨガスタジオ結坐 △千菊幸子 △城南保育園 △望月寛子 △片桐キミ子 △八月十六 △匿名（3件）

善意銀行預託

（敬称略）

氏名または団体名	金額(円)
(故) 細川イエ	3,000円
㈱ボーンフリー	100,000円
イチバン本店お客様一同（3月分）	2,882円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
エアロビックサークル野田山堂運動部	500円
ハートイン彦根（1月~6/15分）	4,462円
匿名	10,000円

物品預託

（敬称略）

氏名または団体名	品目
田中龍吉	紙おむつ
O. K	下着類
匿名（4件）	紙おむつ
匿名（2件）	紙おむつ、下着類
匿名	ミルク
匿名	携帯ポンベ他
匿名	衣類
匿名	はがき

善意銀行からのお願い

- ①古切手・使用済みテレホンカード・ベルマーク・ロータスクーポンをお持ちいただく際は、分別のご協力をお願いします。
- ②広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことにご協力ください。
- 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
- 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。一特に意思表示のない場合は、掲載させていただきます。

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
お楽しみ映画	8月15日(水) 9月19日(水) 10月17日(水)	①AM9:30~ ②PM1:30~	無	無料	8月15日は夏休み子ども特集【ドラえもん】 ~のび太と鉄人兵団~	夏休み特集は、各学校の約束を守って来てください。
カロム大会①	10月30日(火)	AM 9:00 ~ AM11:30	20名	無料	指の運動、カロムを楽しもう。 1人でも参加できます。	10月16日(火) 彦根カロムのルールで行います。
手芸講座	9月 7日(金) 10月 5日(金) 11月 9日(金)	PM1:30 ~ PM3:30	若干名	材料費	身近な材料を使って、心のこもった小物を作ります。	作品はその時間内で仕上げます。随時受け付けます。
募集 将棋クラブ	毎月第1・第3 金曜日	PM1:30 ~ PM3:30	無	無料	将棋仲間を募集しています。 初心者の方も安心、初歩から教えてもらえます。	随時受け付けます。 下記「お問い合わせ」までどうぞ。

- ①受講等ご希望の方はハガキ(FAX可)に、希望講座名、住所、氏名、電話番号を明記し下記までお申し込みください。
- ②応募者多数の場合は抽選の上、結果をハガキ等で通知します。
- ③その他、詳しいことにつきましては電話等でお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105彦根市田原町13-2 TEL 43-6700 FAX 43-6711

貸衣装 ニュース!!

- ・単品貸出OK!
- ・市外の方OK!
- ・お手頃価格でコーディネート♪

彦根市社会福祉協議会では、冠婚葬祭用衣装の貸し出しを行っています。

常時、多数の商品を取り揃え、みなさんのお越しをお待ちしております。

「七五三」用貸衣装

ご予約を受け付けています!

～留袖、訪問着等もおまかせください。～

※詳しくは、下記へお問い合わせください。

【場 所】彦根市福祉保健センター 別館 1階
貸衣装室 (彦根市平田町670)

【営業時間】月～金曜日8:30～17:15
(ただし、祝日は除く)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話:22-2821
FAX:22-2841

この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

赤い羽根街頭募金ボランティア募集します!

彦根市共同募金委員会では、街頭での募金活動に協力していただけるボランティアを募集します。

日 時 10月1日(月) 午後4時～5時

場 所 彦根市内7ヶ所(予定)

ご協力をお願いします!

※対象は中学生以上です。



赤い羽根共同募金協力店募集!

赤い羽根共同募金の協力店として募金箱の設置にご協力いただける市内のお店・企業を募集します。

募金箱の設置をお願いする期間
10月1日～12月31日



昨年度は、しかの商店さん(四番町スクエア内)とヘアロマンティックさん(高宮町)にご協力いただきました。

問合せ:彦根市共同募金委員会 ☎ 22-2821
(彦根市社会福祉協議会内) fax 22-2841

大好評!

社協クイズ 122

問題

地域の支え合いしくみづくりは
「住民が〇〇」です!!
〇〇の中に入る言葉は?

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっとな話題等をご記入のうえ、平成24年8月20日(月)(当日消印有効)までに〒522-0041 彦根市平田町670 彦根市社協「社協ひこね」クイズ係 へてご応募ください。
抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきなプレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
おしくも当選を逃された方、今回はがんばって!

前回(6月15日号)の答え

ボランティア でした。

当選おめでとうございます♪

青柳 舞美さん 川田 晃さん 桜木 貞子さん
古家加奈子さん 若松 善明さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えてください。身近な地域が取りあげられるチャンス!